

No.143	臨床研究・治験推進研究事業（生物統計家育成発展事業）		
機関名	国立研究開発法人日本医療研究開発機構		
募集締切 （公募機関）	2025年12月12日(金)		正午
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2025年11月28日(金)	※研究者登録申請書を併せてご提出願います。 <a href="#">（リンク）</a>
	e-Rad登録完了、 学内締切日(原議書)	2025年12月5日(金)	
応募方法	e-R a dによる提出  ※機関提出につき、e-Radの提出は事務局で行います。  ※本公募は事務局において提出の手続を行いますが、e-Radへの応募情報の登録は各申請者が行ってください。		
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要		
概 要	<p>●事業概要 本事業では、臨床研究の質の担保に不可欠な生物統計家を、大学院教育及び大学院修了後に就職した医療機関等において座学及び実際の臨床試験業務を通じて育成し、その過程で得られる知見を基にPDCA（Plan-Do-Check-Action）を実践することで、大学院修士課程2か年プラス卒後教育1か年の一貫した育成を行う優れた生物統計家育成プログラムの構築を行います。 育成プログラム終了以降も継続した研鑽を通じて職能向上を目指し、自立出来る専門家となるべく育成拠点（公募要領3.1.2参照）を中心に卒後のネットワークを構築し、修了生をバックアップする体制の整備を実施します。また、今後、ゲノム創薬やAI創薬といった次世代の創薬技術が進展するなかで、大学院修士課程のカリキュラムを充実させるとともに、日本がグローバルな創薬エコシステムの一員として、革新的な新薬を世界中に向けて送り出すことに貢献し続けられるよう、より広範な知識・能力の習得を可能とする大学院博士課程教育を追加します。 加えて、本修了生の製薬企業への就職や、博士課程において製薬企業等からの社会人学生の受入を行う等、アカデミアと製薬企業の人材交流やネットワーク作りを進展させ、産官学の流動性を高めます。さらに、本事業期間中に事業終了後の自立運営を図る体制作りにも取り組むことにより、日本の医療機関における質の高い生物統計家の育成に継続して貢献し、質の高い臨床研究・治験の実施へつなげていくことを目指します。</p> <p>●公募内容 令和8年度「臨床研究・治験推進研究事業（生物統計家育成発展事業）」に係る公募を行います。詳細につきましては公募要領をご参照ください。</p>		
応募上の注意	<p>本公募の応募方法は「機関提出」となりますので、研究者単位での応募はできません。e-Rad登録については事業推進係より研究者に編集権限を付与し、e-Radへの編集をいただきます。 つきましては上記事前連絡にリンクにある【研究者登録申請書】をご提出いただき、事業推進係にて研究者番号を登録することによりe-Radの編集が可能となりますので、速やかにご提出ください。 <b>配分機関への提出は事業推進係から行うことで提出が完了します。</b> 分担での参加（代表機関が千葉大学以外）の場合は上記不要ですので、原議書の回付のみとなります。</p> <p>尚、部局担当者のe-Radでは申請内容の確認ができませんので、申請内容については申請者にe-Rad応募内容提案書のPDFを出力いただき、内容をご確認ください。</p>		

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。